

バーサジェット<sup>®</sup> II  
ハイドロサージェリーシステム

 smith&nephew  
**VERSAJET<sup>®</sup> II**  
Hydrosurgery System

Precise excision

# 正確な切除

## 最適なデブリドマンを提供する バーサジェット<sup>◇</sup> II ハイドロサージェリーシステム



バーサジェット<sup>◇</sup> II システムは、効率的な手技と正確な切除によって、健常組織の切除を最小限にとどめるデブリドマンを提供します。

バーサジェット<sup>◇</sup> II システムは、健常組織を温存しながら、切除範囲の正確な選択、創面や熱傷・軟部組織の創傷における壊死・感染組織や細菌・汚染物質の切除と排出の同時動作を可能にします。<sup>1,3</sup>

最先端のハイドロサージェリー・テクノロジーが、治療時間の短縮をサポートします。<sup>1,2,5</sup>

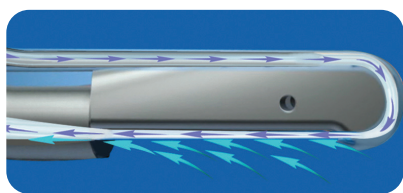
# 正確なコントロール

## 最先端のハイドロサージェリーテクノロジーを採用

バーサジェット<sup>◇</sup> II システムは、生理食塩液の高速水流を利用して効果的な外科的デブリドマンを提供します。<sup>1,3,5</sup> ハンドピースを用いて創部に対して接線方向にアプローチでき、非常に細いジェット水流が、周囲の正常組織を温存しながら、壊死組織、細菌、不純物などを切除します。

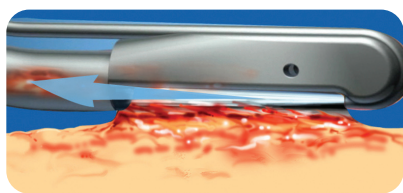
バーサジェット<sup>◇</sup> II システムは、様々な治癒を阻害する要因を除去するとともに、迅速に創面を洗浄し、より均一な創底を提供します。<sup>2,5</sup>

## 高速水流を利用した接線方向のアプローチ (ハイドロサージェリーシステムのしくみ)



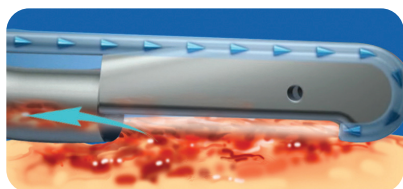
### 選択

部分的な吸引によって、壊死組織と不純物を引き寄せます。



### 切除

最大限正確に不活性組織を切除します。



### 回収

正常組織を温存しながら、不純物とスラフを取り除きます。<sup>1,3,5</sup>

# 優れた性能

## 臨床上的の効果

創の治癒期間短縮をサポートします。<sup>1,2</sup>

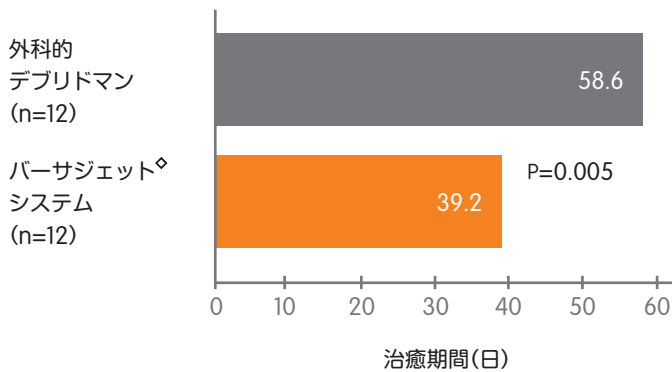
植皮やドレッシング材処置に最適な結果をもたらす滑らかな創底を形成します。<sup>5</sup>

細菌負荷を低減し、軟部組織のバイオフィルムと阻害要素を取り除きます。<sup>1-3</sup>

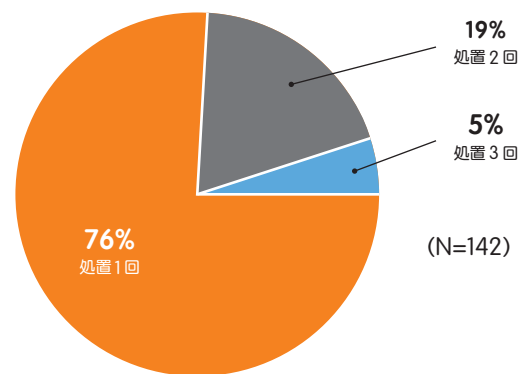
正常組織を温存しながら、不要な組織と汚染物を除去します。<sup>1,3,5</sup>

容易かつ正確に、従来の手技ではアプローチしづらい凹凸のある部位に適応が可能です。<sup>5</sup>

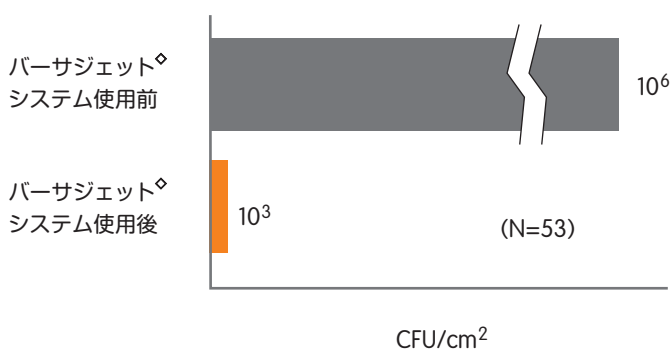
### 創の治癒期間を33%短縮<sup>8</sup>



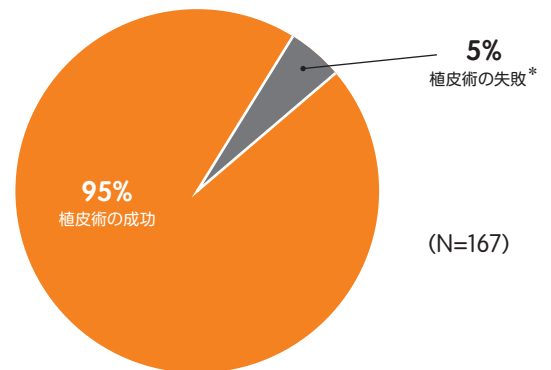
### 76%の患者が1回のデブリドマンで治療可能<sup>2</sup>



### 細菌負荷を低減<sup>2</sup>



### デブリドマン直後の植皮術の生着率が95%<sup>5</sup>



\*術後に静脈機能不全が管理されていない患者に見受けられた。

VERSAJET<sup>◇</sup> II System

Targets devitalized tissue

Preserves healthy tissue

Reduces closure time

# 価値の提供

## コスト削減効果

デブリドマン回数を削減できるため、治療効率が改善できます。<sup>1</sup>

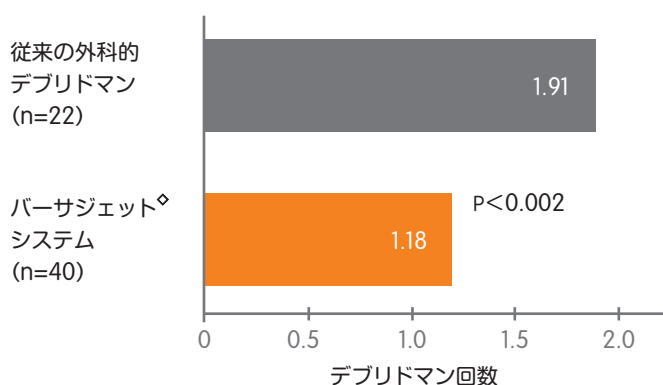
創の治癒期間を短縮できるため、入院期間を短縮できます。<sup>1,2</sup>

細菌を取り除くため、感染のリスクを削減できます。<sup>1-3</sup>

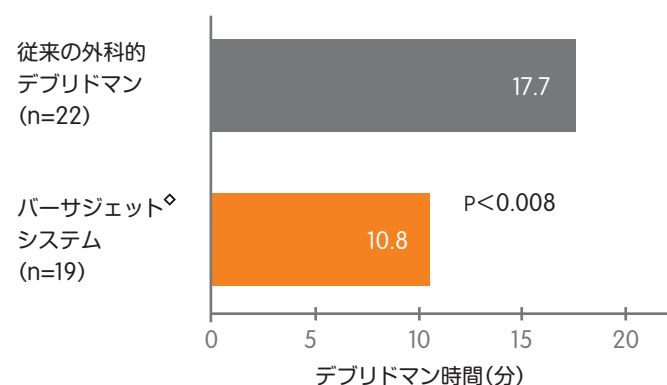
デブリドマンの処置時間を短くできるため、手術室の運営がより効率的になります。<sup>1,3,9</sup>

使用する治療器具を少なくできるため、1症例当たりのコストを削減できる可能性があります。<sup>9</sup>

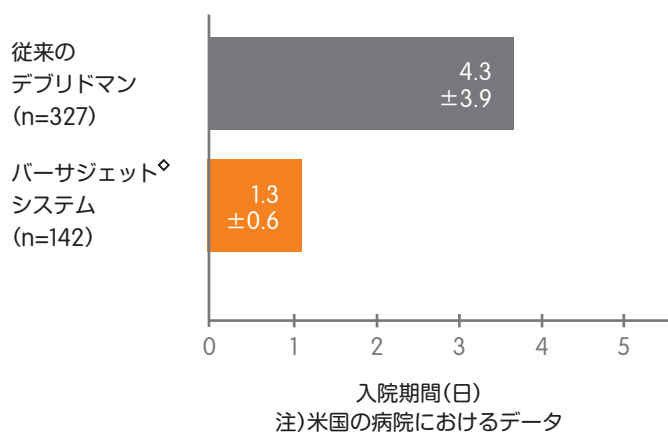
### デブリドマンの回数を0.7回削減<sup>1</sup>



### デブリドマンの時間を39%削減<sup>9</sup>



### 入院期間を約3日間短縮<sup>2</sup>



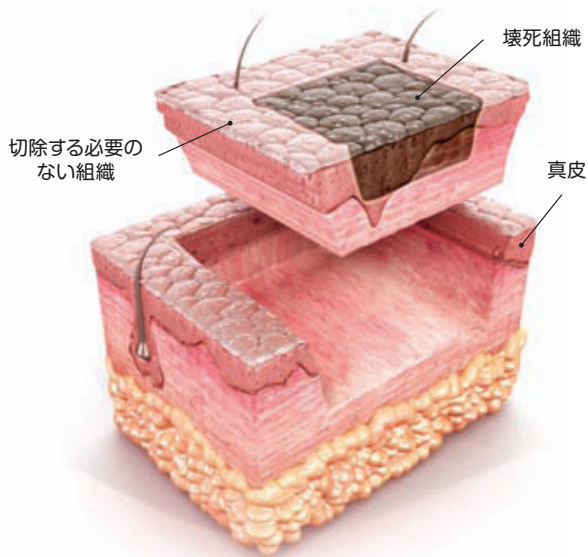
Lowers treatment cost

Improves outcomes

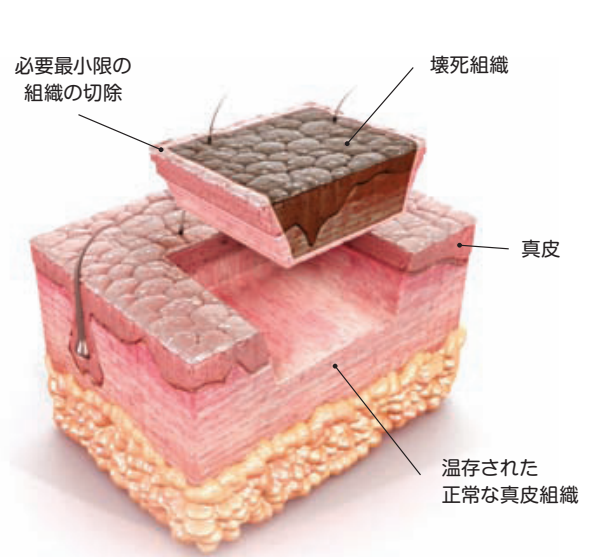


# 正常組織の温存<sup>4</sup>

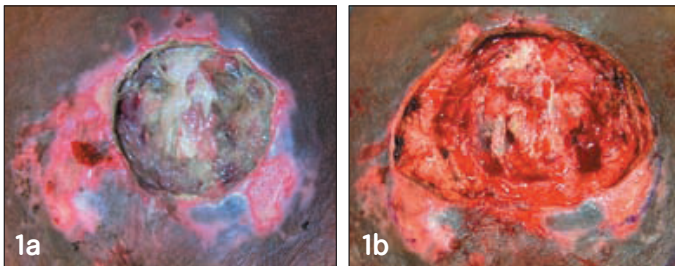
既存の外科的デブリドマンによる切除



バーサジェット<sup>®</sup> II による切除

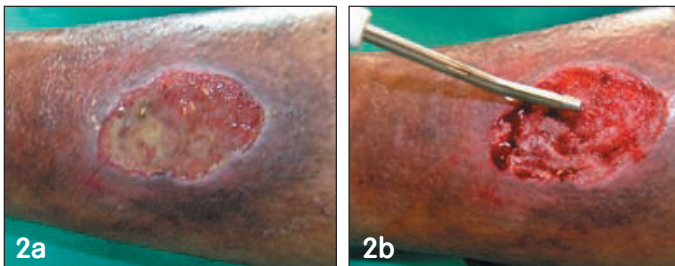


## 正常組織を最大限に温存することが可能<sup>6</sup>



### 正常組織の損失

外側から中心へのアプローチ：  
仙骨部のIV度褥瘡における従来の外科的  
デブリドマンの前(1a)と後(1b)



### 正常組織の損失

中心から外側へのアプローチ：  
慢性下肢潰瘍におけるバーサジェット<sup>®</sup> II  
によるデブリドマンの前(2a)と後(2b)

## デブリドマンの深さの正確なコントロールが可能<sup>7</sup>

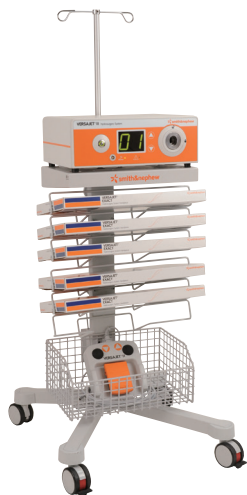
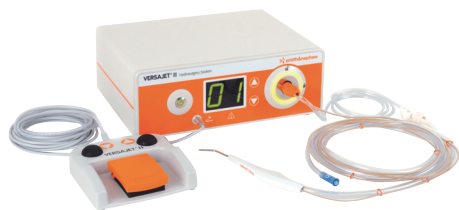
接線方向のデブリドマン(Goulianナイフ、#10)	平均切除深さ: 750 $\mu$ m
バーサジェット <sup>®</sup> によるデブリドマン	最小切除深さ: 50 $\mu$ m (正確な切除が可能)

### References

1. Granick MS, Posnett J, Jacoby M, Noruthun S, Ganchi PA, Datsiashvili RO. Efficacy and cost-effectiveness of a high-powered parallel waterjet for wound debridement. Wound Repair Regen. 2006;14:394-397.
2. Mostli G, Maltaliano V. The debridement of chronic leg ulcers by means of a new, fluidjet-based device. Wounds. 2006;18:227-237.
3. Granick M, Boykin J, Gamelli R, Schultz G, Tenenhaus M. Toward a common language: surgical wound bed preparation and debridement. Wound Repair Regen. 2006;14:S1-S10.
4. Cubison TC, Pape SA, Jeffery SL. Dermal preservation using the Versajet hydrosurgery system for debridement of paediatric burns. Burns. 2006;32:714-720.
5. Vanwijck R, Kaba L, Boland S, Gonzales y Azero M, Delange A, Tourbach S. Immediate skin grafting of sub-acute and chronic wounds debrided by hydrosurgery. J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2010;63:544-549.
6. Abernathie B, Granick MS. Centrifugal debridement: tissue sparing surgical treatment of chronic wounds. J Wound Technol. 2009;5:10-11.
7. Jeffery SLA. Device related tangential excision in burns. Injury, Int J Care Injured. 2007;38S:S35-S38.
8. Paola LD, Brocco E, Senesi A, De Vido D, Merico M, Ninkovic S. The use of VERSAJET in the limb salvage following failure of minor amputation in diabetic foot. Data on file report 4649/5025.
9. Caputo WJ, Beggs DJ, DeFede JL, Simm L, Dharma H. A prospective randomised controlled clinical trial comparing hydrosurgery debridement with conventional surgical debridement in lower extremity ulcers. Int Wound J. 2008;5:288-294.

# バーサジェット<sup>®</sup> II 製品情報

## VERSAJET<sup>®</sup> II Hydrosurgery System



販売名:バーサジェット II  
 高度管理医療機器(クラスⅢ)  
 一般的名称:水圧式ナイフ  
 JMDNコード:36961000  
 承認番号:22500BZX00422000

製品番号	製品名	仕様など
66800039	バーサジェット <sup>®</sup> II コンソール	定格電源圧: AC100 ~ 240 V 定格電源周波数: 50/60 Hz 消費電力: 600 W 寸法: 幅 38.1× 奥行 30.0× 高さ 14.8 cm 重量: 11.8 kg
66800472	バーサジェット <sup>®</sup> II フットスイッチ*	寸法: 幅 19.0× 奥行 18.4× 高さ 5 cm 重量: 1.1 kg コード長さ: 4.6 m
66800979	バーサジェット <sup>®</sup> II 専用カート	寸法: 幅 53.8× 奥行 58.4× 高さ(最大)198.5cm 重量: 20.9 kg

\*バーサジェット<sup>®</sup> II フットスイッチは、バーサジェット<sup>®</sup> II コンソールに付属しています。

製品番号	製品名	仕様など
66800040	バーサジェット <sup>®</sup> II ハンドピース (角度: 15度/開口長さ: 14mm) EOG 滅菌済	
66800041	バーサジェット <sup>®</sup> II ハンドピース (角度: 45度/開口長さ: 14mm) EOG 滅菌済	
66800042	バーサジェット <sup>®</sup> II ハンドピース (角度: 45度/開口長さ: 8mm) EOG 滅菌済	

**【警告】**  
 コンソールの設定を高出力にして使用する時、神経血管束のような繊細な組織の近くでの使用は注意すること。[高出力設定により組織の切除・吸引力が高く、組織を損傷する恐れがある。]  
 本品は、軟部組織を切開できるが、創傷等の洗浄とデブリドマンにのみを使用すること。

**【禁忌・禁止】**  
 再使用禁止(ハンドピースのみ)  
 本品は、指定されたコンソールとハンドピースの組み合わせ以外で使用しないこと。[故障の原因となる。]  
 使用前に滅菌生理食塩液を加温しないこと。[液に圧力がかかることにより、使用中に液温が上昇する恐れがある。]

使用上の注意等は添付文書を参照下さい。

発売元  
**スミス・アンド・ネフュー株式会社**  
**ウインドマネジメント事業部**

〒105-5114 東京都港区浜松町二丁目4番1号 TEL.03-5403-8830

札幌営業所 TEL.011-736-9596 FAX.011-736-9755  
 仙台営業所 TEL.022-276-6726 FAX.022-276-6652  
 東京営業所 TEL.03-5403-8915 FAX.03-5403-8916  
 名古屋営業所 TEL.052-221-1407 FAX.052-221-1420  
 大阪営業所 TEL.06-6399-3303 FAX.06-6399-3993  
 広島営業所 TEL.082-502-7322 FAX.082-502-7325  
 福岡営業所 TEL.092-452-0142 FAX.092-452-0146

<https://www.smith-nephew.com/ja-jp>

<sup>®</sup>Trademark of Smith & Nephew.  
 © 2013-2023 Smith & Nephew KK

販売店